

授業計画（シラバス）

■科 目	<b>臨床心理学</b>	■講師名 近藤 卓
I 部 1 学年	中期 8 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 15 時間 講義 1 単位
<p>■学修概要</p> <p>この授業では、臨床心理学の基礎を学ぶことを通して、自己理解を深めつつ、人と人の関係に対する理解を深める。患者の立場を理解して信頼関係を構築し、歯科衛生士として職務を果たしていくために役立つ、臨床心理学の理論と方法について理解を深める。</p>		
<p>■授業目的、到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良好な対人関係を構築するために、臨床心理学の基礎的な考え方を理解できる。</li> <li>・人間の行動を心理学的に考察し、問題行動への対応について理解できる。</li> <li>・人と人のコミュニケーションの多様性を理解し、現実の場面での人の心の動きについて理解できる。</li> </ul>		
<p>■授業方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書、視聴覚教材及びパワーポイントを用いた解説</li> <li>2. グループワークなどの演習による体験的学習</li> </ol>		
<p>■教科書（書籍名・出版社）</p> <p>近藤卓著『生活カウンセリング入門』大修館書店</p>		
<p>■成績評価・講義上の注意</p> <p>評価：定期試験および授業態度（話し合い等の参加、リアクションペーパー）で総合的に評価する。          注意点：受動的な受講に留まらず、自分の経験や実践に結び付けて考える能動的態度が望まれる。</p>		
<p>■実務経験</p> <p>資格・学位；臨床心理士。博士（学術）。</p> <p>所属学会；日本学校メンタルヘルス学会・理事、日本いのちの教育学会・理事長。</p> <p>経歴；東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学、高等学校教諭、中学校高等学校カウンセラー、ロンドン大学医学部研究員、東海大学教授、山陽学園大学教授などを経て、現在日本ウェルネススポーツ大学教授。</p>		
<p>■授業計画（講義の流れ）</p>		
1	授業の方法と内容（自己紹介、臨床心理学を学ぶことの意味）	
2	心と健康（心とは何か、健康とは何か） p8-16 魅力と人間関係（人間関係構築の鍵になる人の魅力を考える） p18-26	
3	並ぶ関係と向き合う関係（人間関係の二つの基本形） p35-41 自分を大切に思う気持ち（自尊感情の考え方と育み方）	
4	コミュニケーションの成り立ち（二人のコミュニケーションの仕組みとリーダーシップ） p56 言語表現と非言語表現（コミュニケーションを構成する二つの表現） p26-30, 41-44	
5	コミュニケーションの障害（心の病気や障害） p60-129 集団心理（集団の中の個人） カウンセリングの方法と考え方 p136-138, 143-152	
6	精神分析理論（フロイトの自我理論） p139-140 と交流分析理論（バーンのエゴグラム） p140-141 来談者中心療法（ロジャーズによる面接の方法） p138-139	
7	振り返りとまとめ（臨床心理学を日常にどう活かすか）	
8	定期試験、解答解説	